

労災情報たかやま (H30.1月号)

高山労働基準監督署
(安全衛生課)

平成29年12月末時点の労働災害発生状況について

主要産業の死傷者数

注1)カッコ内は死亡者数 注2)死傷者数は休業4日以上のもの

	平成29年 (速報値)		平成28年 (確定値)		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
	(4)	161	(2)	154	(2)	7	
全産業	(4)	161	(2)	154	(2)	7	4.5%
製造業	(1)	37		42	(1)	-5	-11.9%
建設業	(1)	32	(2)	23	(-1)	9	39.1%
運送業		12		10		2	20.0%
林業	(1)	14		17	(1)	-3	-17.6%
その他	(1)	66		62	(1)	4	6.5%

平成29年の労働災害を振り返って

平成29年の労働災害発生状況は、年当初から前年を上回る水準で推移し続け、12月末時点速報値で161人と、前年確定値に比べ、7人、4.5%の増加となりました。しかし、1月以降も、12月発生分の労働者死傷病報告等の提出がされ、更なる増加が見込まれることから、その推移を見守る必要があります。

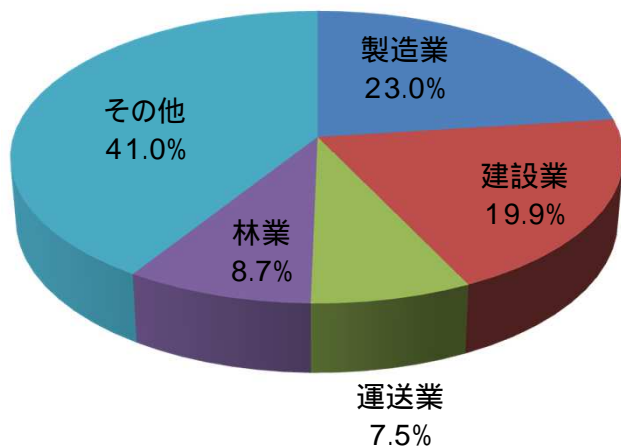
また、死亡者数については4人と、前年に比べ倍増という残念な結果となりました。

業種別に労働災害発生状況をみると、製造業、林業を除くいずれの業種においても増加しており、特に、建設業における増加が著しい状況にあります。

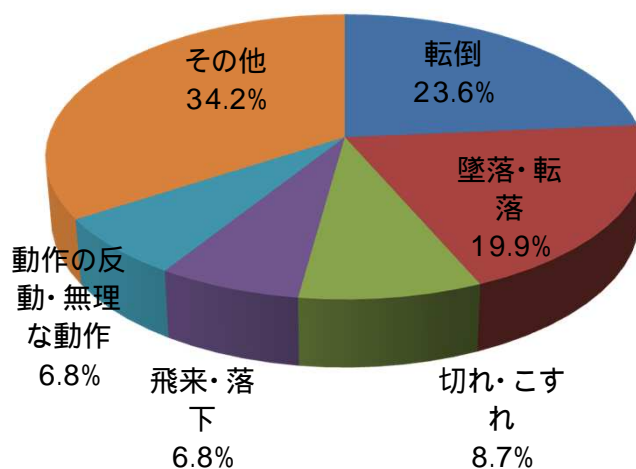
その他、1年の間に同一事業場で類似の災害が複数回発生するなど、初回の労働災害に対する再発防止対策が有効に機能していないものと考えられる事案も散見されます。

いろいろな視点で見る労働災害発生状況

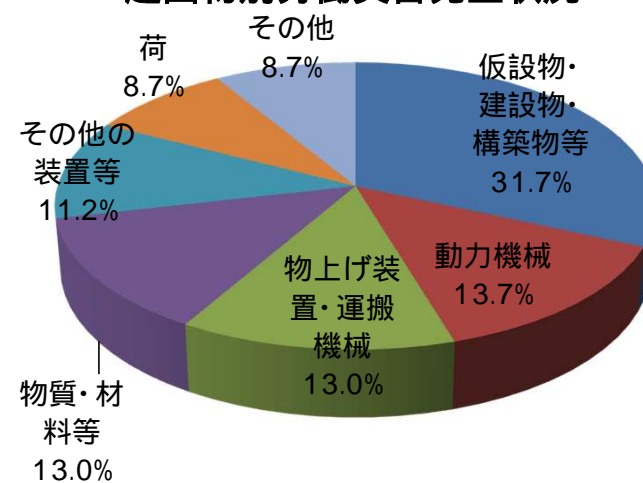
業種別労働災害発生状況



事故の型別労働災害発生状況



起因物別労働災害発生状況



中災防 平成29年度年末年始無災害運動標語

異常なし！ ダブルチェックで念入りに 年末年始もゼロ災害